

REVO
System

REVO
組み立てガイド

組み立て

部品リスト

A	フロントケース 2個	9210
B	回転式軸シャシー 1個	9221
C	スペーサー 2個	9251
D	錠取り付け具 (ラッチブラケット) 4個	9240
E	フロントロッキングブロック 4個	9280
F	ロッキングバー 2本	6600
G	1 X 80cm X 30cm X 7.5cm フロート	
H	組み立てられたGTXバスケット	

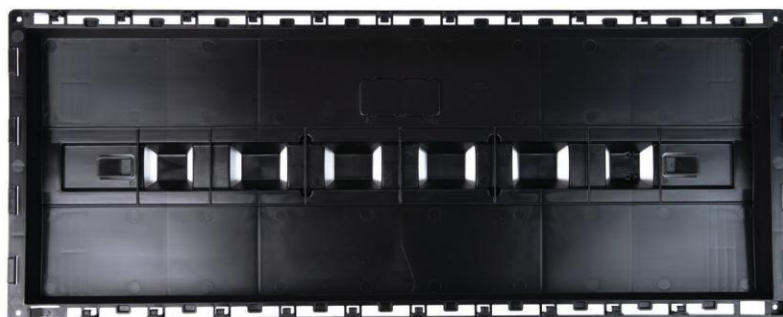
1
STEP

CHECKING THE PARTS

REVOの組み立てに必要な部品を全て確認しましょう。



A



B



E



D



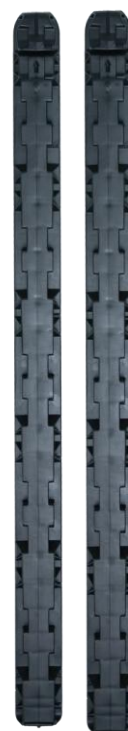
C



G

F

H



2
STEP

GTX BASKET ASSEMBLY

GTXバスケットの組み立てガイド(別資料)を参考に、GTXバスケットを事前に組み立てておきます。(バスケット両側のエンドキャップは外しておきます。)

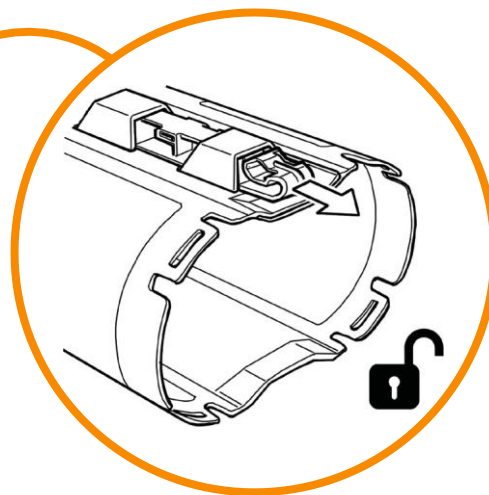


3
STEP

GTX BASKETの準備

両側のエンドキャップを外しておき、ロックングバーを解除します。片手の指でロックングバーの鼻先を下へ押さえながら、反対の手でバーの後ろ部分を矢印の方向に押します。(写真下)

押す



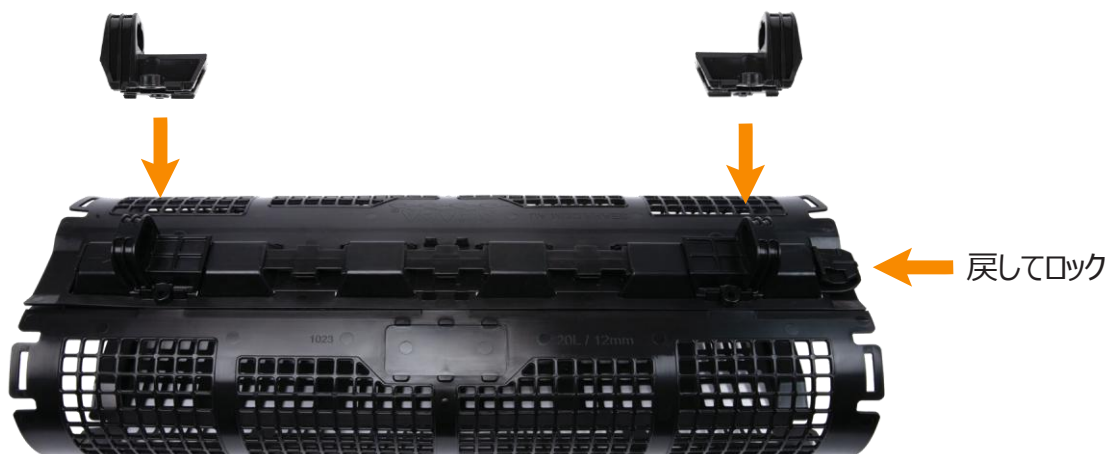
Assembly

4

STEP

GTX BASKETの準備

部品D #9240 錠取り付け具を2個取り、輪が外向きになるように装着します。そしてロッキングバーを元の位置にもどしてロックします。両側のエンドキャップを再度はめます。



5

STEP

フロートケースの組み立て

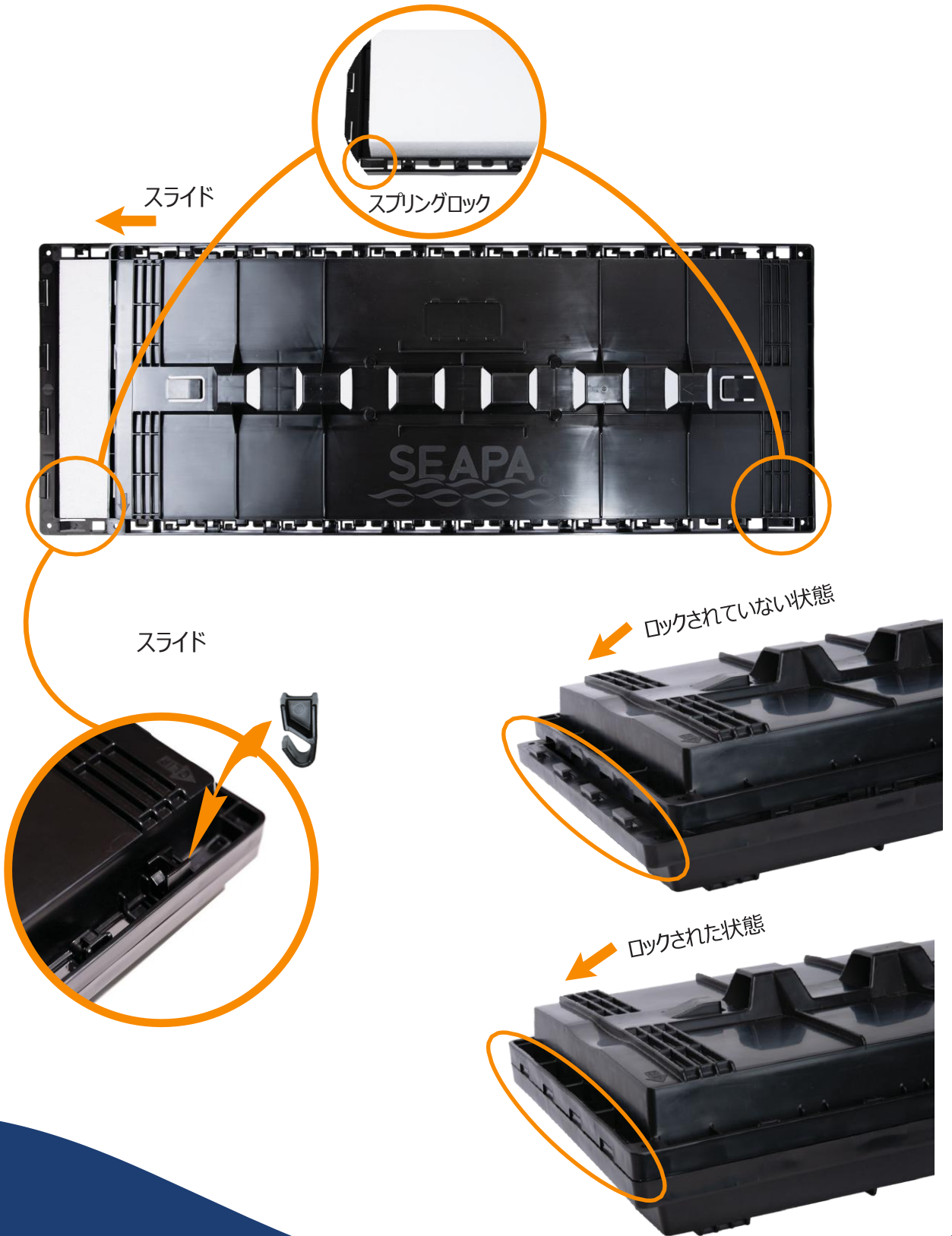
部品 A #9210のフロートケースを2枚準備し、既にサイズにカットされた部品Gのフロート（発泡）をフロートケースの中に入れ、もう一枚のフロートケースを被せるようにフタをします。フロートケースにCLIPと刻まれた側が、手前に向いていることを確認してください。フロートケースの上下の位置を少しずらして重ねます。



6 STEP

フロートケースのロック

フロートケースの両側に沿ってある凸凹がぴったり重なり合っ
てロックするように、上下のフロート
ケースをスライドさせます。

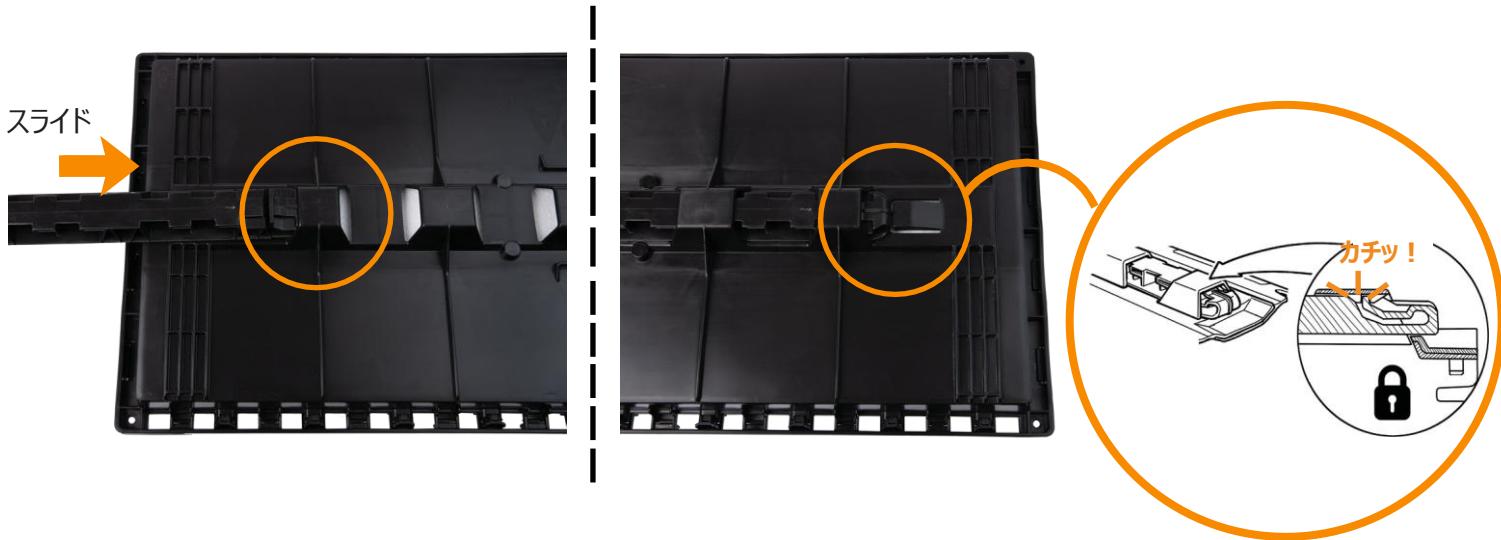


Assembly

7
STEP

フロートケースの準備

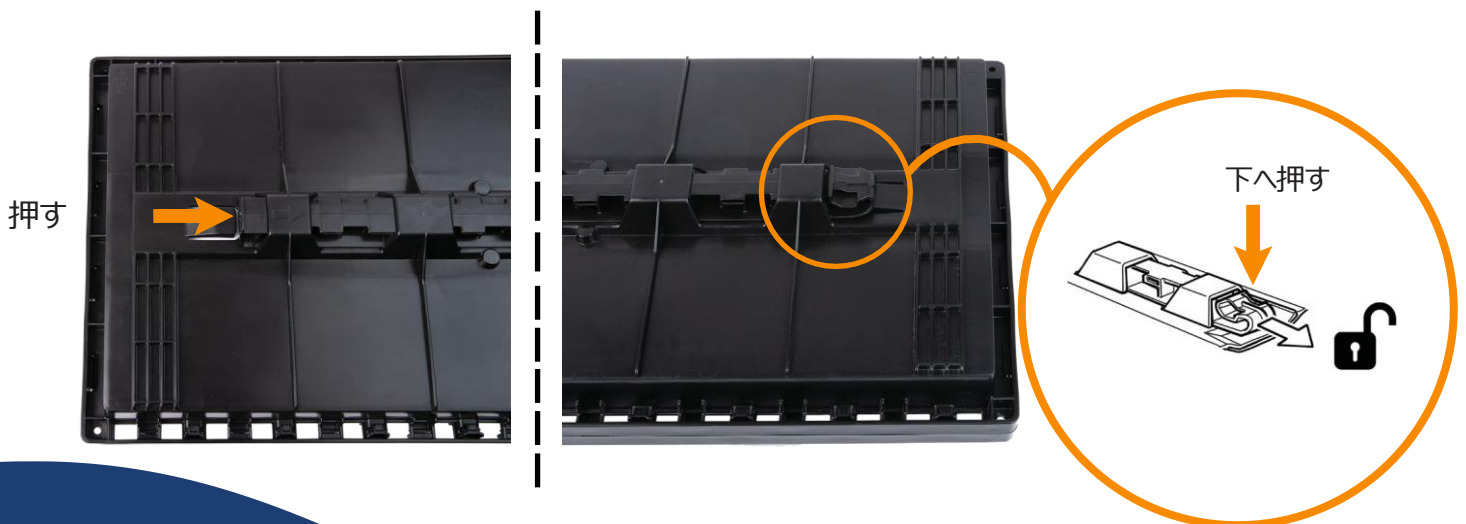
部品F # 6600 ロッキングバーを(GTXバスケットのロッキングバーと同じ部品)、フロートケースの
通し枠に刻まれた矢印と同じ方向に矢印を向け(写真左)、カチッと音がしてロックするまでバーを
押し進めます。(写真右) 反対側も同じ要領でロッキングバーを押し込みます。



8
STEP

ロッキングバーの解除

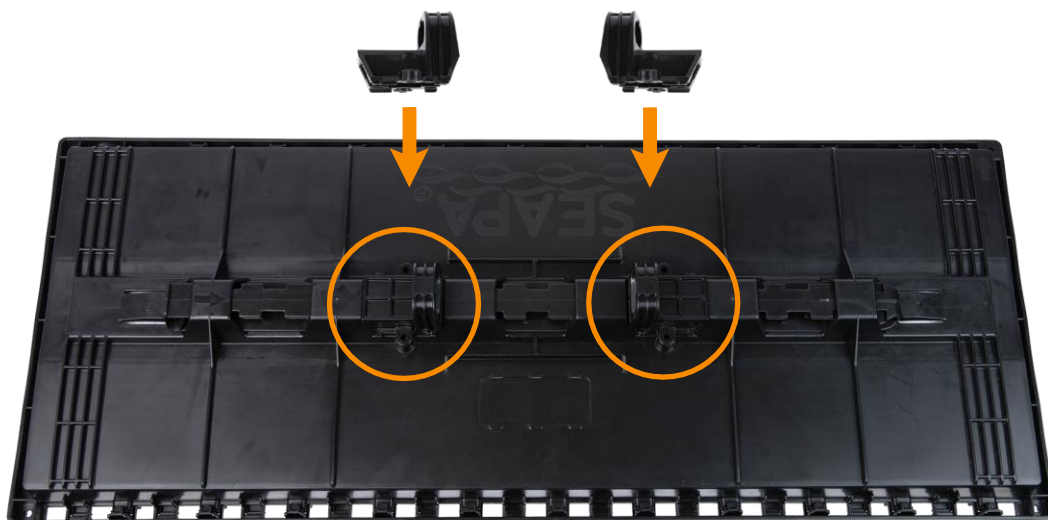
片手の指でバーの鼻先とフロートケースのタブを同時に下に押しながら(写真右)、反対の手で
バーの後ろ部分を矢印の方向に押して、ロックを解除します。ロッキングバーの後ろ部分は、最
初の通し枠の手前まで押されています。(写真左)



9
STEP

錠取り付け具の装着

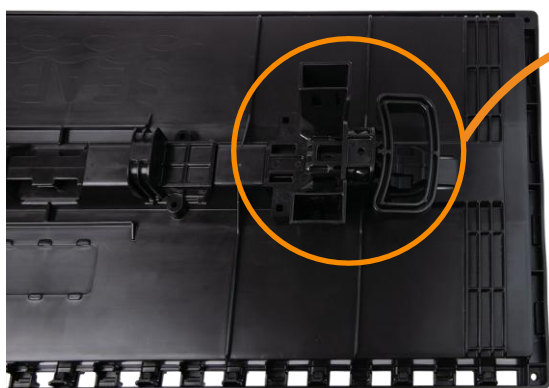
部品D #9240 錠取り付け具 2 個を、輪が内側に向く様に、解除された状態のロックングバーに装着します



10
STEP

スペーサーの装着

取っ手が着いた部品C # 9251 スペーサーを2個取り、解除された状態のロックングバーに装着します。後で、GTXバスケットを取り付ける時の接続部分となります。

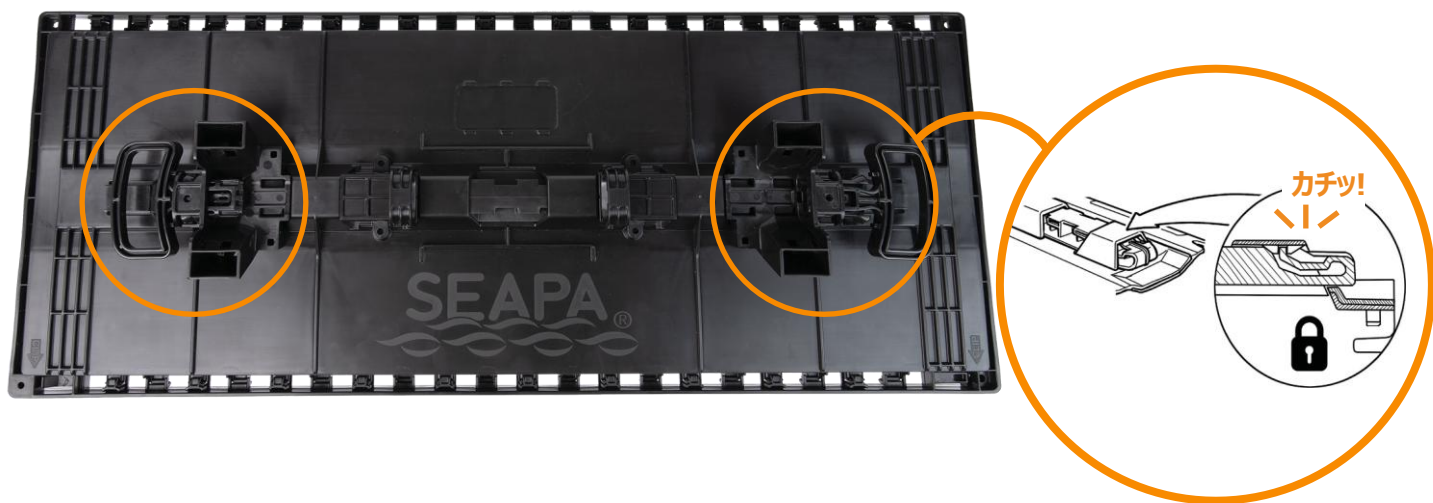


Assembly

11
STEP

ロッキングバーをロックする

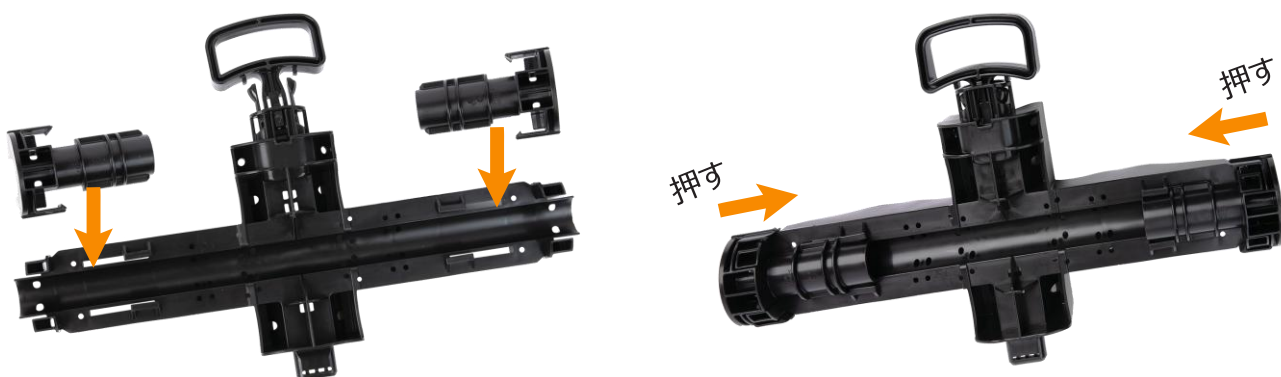
錠取り付け具(2個)と、スペーサー(2個)が装着されたら、ロッキングバーを元の位置に戻し、ロックします。



12
STEP

回転軸シャシーの設置について

部品B # 9221 回転軸シャシーは、筒状の留め具がついています。留め具を脱着することで、既に張られたロープの横からREVOを取り付けることや、外すことが可能になります。



13
STEP

回転軸シャシーの取り付け

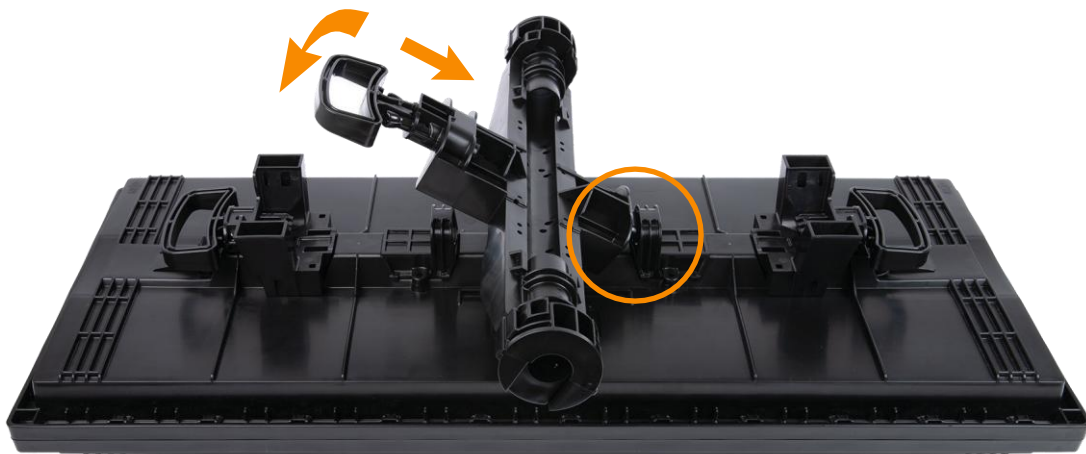
フロントケースに固定された錠取り付け具に、回転軸シャシーを取り付けます。シャシーの取っ手が引かれている状態（ロック解除状態）であることを確認します。（写真下）



14
STEP

回転軸シャシーの取り付け

フロントケースに固定された錠取り付け具に、回転軸シャシーを角度をつけながら差し込みます。（写真下）そのまま、回転軸シャシーをもう片方の錠取り付け具側にたおします。

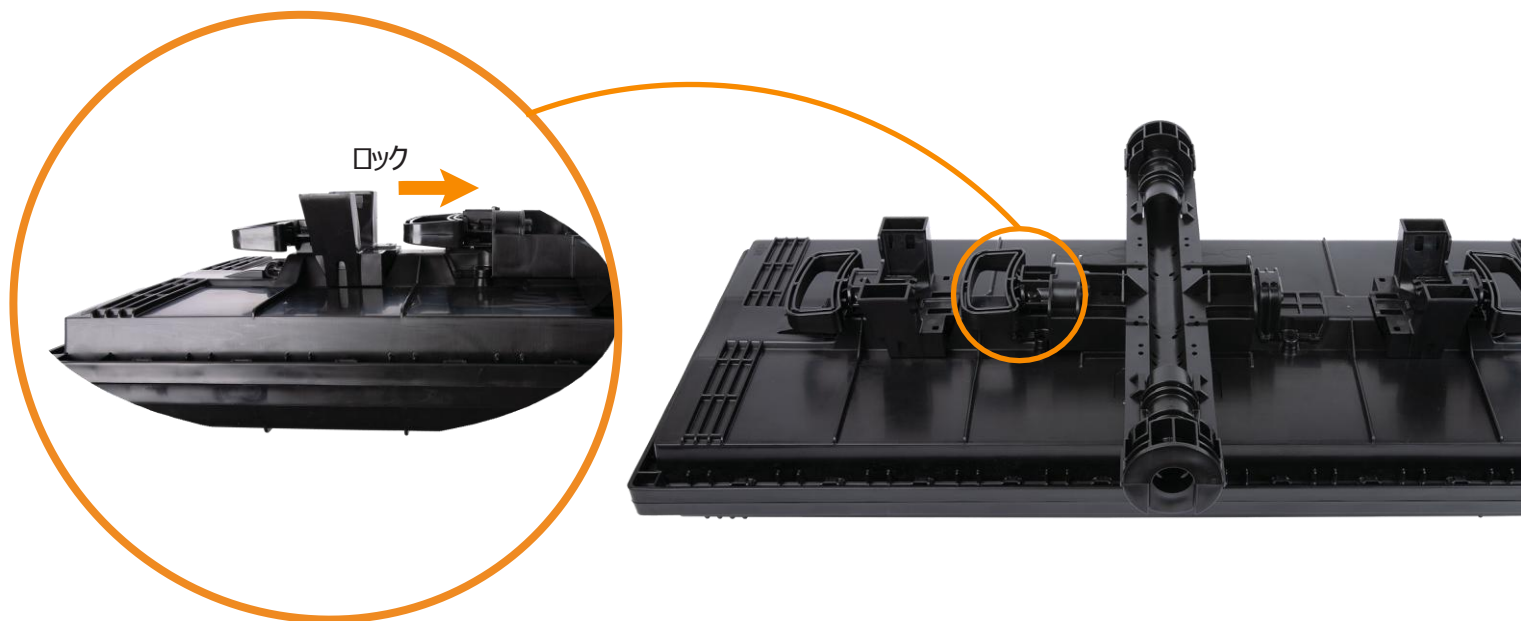


Assembly

15
STEP

回転軸シャシーのロック

回転軸シャシーを両側の錠取り付け具に平らに収めて、次に回転軸シャシーの取っ手を押し込み、ロックします。(写真下) これでしっかり装着されました。



16
STEP

GTX接続部分(スペーサー)の確認

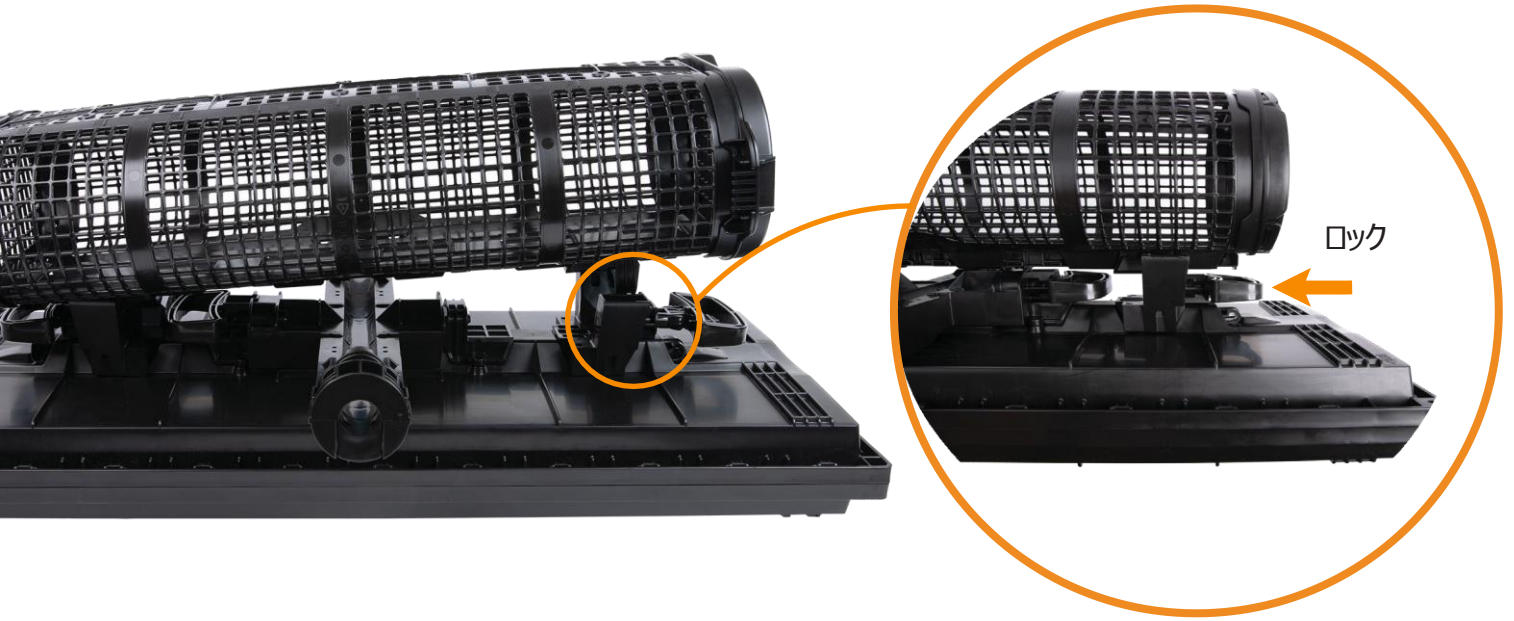
GTXバスケットをフロートケースに装着する接続部分がスペーサーです。スペーサーをロックするには、本体と取っ手部分が正しい向きで結合する必要があります。スペーサーは、組み立てられた状態で入荷されますが、取っ手を外した場合は、本体と取っ手に刻まれた矢印▼が重なる様に差し込む必要があります。



17
STEP

GTXバスケットの装着

片側のスペーサーはロック状態(取っ手が中に入っている状態)、反対側のスペーサーは、ロック解除状態(取っ手が引かれている状態)であることを確認します。GTXバスケットの錠取り付け具の輪のひとつを、ロックされたスペーサーの取っ手に通し固定し(写真左)、そのまま反対のスペーサーに添わせませす。最後に取っ手を押し込み、ロックします。(写真右)



18
STEP

組み立て完了

GTXバスケットがしっかりフロートに装着され、準備完了です。

